

令和8年度
2026

総合型選抜

学生募集要項



東邦音楽短期大学 音楽科

ディプロマ・ポリシー カリキュラム・ポリシー アドミッション・ポリシー	1	入学者選抜科目	8
		出願書類一覧表	9
募集総定員・募集専攻 出願資格 入学者選抜方法	2	出願書類 入学願書(様式1)記入例 入学願書(様式1) 学修計画書(様式2) 活動報告書(様式3) 受験票(様式4)記入例 受験票(様式4) 試験当日の注意事項	10
入学前教育について 入学者選抜日程 出願から入学手続きまでの流れ	3		
学費等納入金	5	試験会場 宿泊案内	19
高等教育の修学支援新制度・奨学金 就学支援制度	6		

東邦音楽短期大学 音楽科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目的とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽人を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材育成に関する目的

東邦音楽短期大学では、音楽科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、指導者および音楽制作その他音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

取得学位・取得可能資格

- ◆取得学位 …………… 短期大学士(音楽)(本学の音楽科を卒業した者に短期大学士の学位が授与されます)
- ◆取得可能な資格 …………… リトミックインストラクター

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

本学学則に定める必要な修業年限を満たした上で、所定の教育課程を履修して、以下に示す能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に「短期大学士(音楽)」の学位を授与します。

知識・技能

多面的な履修を通して社会生活において必須とされる汎用的な能力。 専攻分野を中心とした知識と技能。
系統的な知識とそれを現実に応用する技能。

思考力・判断力・表現力

現代社会に必要なコミュニケーション能力。 体系的学修と実践に基づいた課題の発見、分析、解決をする能力。
自己発信のプレゼンテーション能力。

意欲・関心・志向性

専門分野を超えて問題を探求する姿勢。 自己や他者の役割を理解し、協働できる広い視野(自己管理能力・チームワーク)。
生涯にわたって探求しようとする姿勢(生涯学習力)。 多様な価値を認め、主体性をもって積極的に社会に貢献しようとする意欲(社会的責任・チームワーク・リーダーシップ)。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

本学ではディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、各専攻において以下のような方針に基づいて必要とされるカリキュラムを体系的に編成する。

知識・技能

教養と技能を育む全学共通カリキュラム「東邦スタンダード」を設置する。
広範で多様な基礎知識の獲得と専門性を高めるために、体系的で順次性のある幅広い学修が可能な科目群を設置する。
専門的な方法論と知識を学ぶために、専攻実技は個人レッスンを実施する。

思考力・判断力・表現力

専攻を超えて、幅広い領域の科目を履修し総合的な視点を養う。
知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力の育成のため、アクティブ・ラーニングを取り入れた参加型の少人数授業を実施する。

意欲・関心・志向性

社会とつながる学修の充実を図り文化の発展や地域社会に貢献できる人材育成。
身につけた知識やスキルを統合し、問題解決力と、新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。
成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。 客観的、総合的な評価のためにGPA制度を用いる。
実技試験においては平準化のため複数の教員による審査を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入方針)

本学では建学の精神・教育の理念に基づき、音楽芸術研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学習意欲を備えた者を所定の科目によって選抜を行う。

知識・技能

各専攻の学修に必要な基礎学力と技能および表現力を有する者。 専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。

思考力・判断力・表現力

学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し、自己実現を目指す意欲を有する者。

意欲・関心・志向性

本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。 本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

■ 声楽専攻

- ・基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 器楽専攻

ピアノコース

- ・基礎的な知識と技能を有し、ピアノを中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

管弦打楽器コース

- ・基礎的な知識と技能を有し、管弦打楽器を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

ピアノ指導者コース

- ・基礎的な知識と技能を有し、ピアノ指導法に関する専門知識と技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

電子オルガンコース

- ・基礎的な知識と技能を有し、音楽のジャンルを問わず、音楽表現の幅を広げる意欲を持つ者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ シンガーソングライター・アーティスト専攻

- ・基礎的な知識と技能を有し、商業音楽の分野における作曲に幅広い興味を持ち、自己の作品制作および演奏への意欲を持つ者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 音楽教養専攻

- ・基礎的な知識と技能を有し、音楽を生涯学習としてより深く学ぶ意欲のある者。
- ・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

募集総定員・募集専攻

音楽科 募集総定員20名

■声楽専攻

■器楽専攻

ピアノコース

ピアノ指導者コース

管弦打楽器コース

電子オルガンコース

■シンガーソングライター・アーティスト専攻

■音楽教養専攻

実技教養コース

管弦打楽器コースの募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

音楽教養専攻実技教養コースの募集対象実技

声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

※シンガーソングライター・アーティスト専攻の、社会人(2026年4月1日現在、満28歳以上の方)の募集はございません。

出願資格

以下の①～③を満たす者。

①以下のいずれか1つを満たす者。

- ・高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を卒業した者、および2026年3月卒業見込みの者。
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)。
- ・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ・文部科学大臣の指定した者。
- ・高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年1月31日文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。

②本学で学修するに十分な意欲と能力を有する者。

③合格の上は必ず入学するものに限る。

入学者選抜方法

本学の総合型選抜においては、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーに基づき、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「意欲・関心・志向性」)を多面的・総合的に評価します。

そのために、小論文、音楽力総合診断、面談および願書とともに提出された「学修計画書」、「活動報告書」並びに調査書等を総合して判断します。

【知識・技能】

小論文、音楽力総合診断、面談、調査書等によって評価します。

【思考力・判断力・表現力】

小論文、音楽力総合診断、面談等によって評価します。

【意欲・関心・志向性】

小論文、音楽力総合診断、面談、学修計画書、活動報告書、調査書に 記載された事項等によって評価します。

「学修計画書」・「活動報告書」の記載事項について

「学修計画書」・「活動報告書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」「本学での学修経験を生かし将来社会に貢献しようとする者」「本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者」を評価するために積極的に活用します。

入学前教育について

本学の学びへの導入となる教育を、各専攻において課題を出して行います。
12月までに入学手続きをされた方は2回、それ以降に入学手続きをされた方に対しても積極的行います。

入学者選抜日程（2025年～2026年）

	出願期間	試験日	結果発表日 [発送日]	入学手続き期間
第1回	9月1日(月)～9月12日(金)	9月21日(日)	11月4日(火)	11月5日(水)～11月12日(水)
第2回	10月8日(水)～10月17日(金)	10月26日(日)	11月4日(火)	11月5日(水)～11月12日(水)
第3回	10月22日(水)～10月31日(金)	11月9日(日)	11月14日(金)	11月15日(土)～11月21日(金)
第4回	11月19日(水)～11月28日(金)	12月7日(日)	12月12日(金)	12月13日(土)～12月19日(金)
第5回	1月5日(月)～1月9日(金)	1月18日(日)	1月23日(金)	1月24日(土)～1月30日(金)
第6回	1月28日(水)～2月6日(金)	2月15日(日)	2月20日(金)	2月21日(土)～2月27日(金)
第7回	2月25日(水)～3月6日(金)	3月15日(日)	即日発表	3月16日(月)～3月19日(木)

出願から入学手続きまでの流れ

出願方法

郵送の場合

選抜検定料をお振り込みのうえ、『書留・速達』で
出願書類一式、受験票返信用封筒*を郵送してください。
◇出願封筒は、角形2号サイズ封筒(332mm×240mm)
を使用してください(右記“出願封筒 記入例”参照)。

窓口の場合

選抜検定料をお振り込みのうえ、
出願書類一式、受験票返信用封筒*を
下記窓口へ、必ず受付時間内に持参してください。

※**受験票返信用封筒**は、本学より受験票を郵送する際に使用いたします。
長形3号サイズ封筒(235mm×120mm)に速達郵送料410円分の切手を貼付し、
出願者の住所・氏名を記載のうえ同封してください。

出願書類は、折曲厳禁

郵送・窓口持参いずれの場合も、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例

切手

〒112-0012

東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽短期大学 事務本部
入学者選抜担当 行

書留
入学願書類在中
折曲厳禁

[差出人]

住所・氏名
志望専攻名

[速達表示]
太い芯の赤マジックで
記入例のように赤い太
線を表示する。

出願者住所・氏名・
志望専攻名を記入。

朱書にて記入。

出願書類 提出先： 【文京キャンパス】
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽短期大学 事務本部 入学者選抜担当
TEL. 03-3946-9667

窓口 受付時間： 午前 9:00～12:00 / 午後 1:00～4:00（日曜・祝祭日を除く）

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入学者選抜担当へ必ずお問い合わせください。

【選抜検定料のお支払いについて】

■選抜検定料：45,000円（振込手数料本人負担）

検定料振込先	振込先	三井住友銀行 大塚支店
種 目		普通
口座番号		700690
受 取 人		(学) 三室戸学園 ガク) ミムロドガクエン

振込名義人は出願者本人として、原則銀行窓口・ATMよりお振り込みください。

入学願書に振込控えの貼付が必要となります(コピー可)。

注：本学指定の振込用紙はありません。

インターネットや携帯電話を利用した振り込みを希望される場合は、事務本部入学者選抜担当にお問い合わせください。
また、一度納入された選抜検定料は返還いたしません。

受験票郵送

出願期間終了後に、本学より受験票を郵送します。

試験日の2日前までに**受験票**が届かない場合は、事務本部 入学者選抜担当までご連絡ください。

選抜試験当日

◆集合時間 午前 9：00（文京キャンパス）

受験票、筆記試験時に使用する**筆記用具**（鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いもの）を持参してください（貸与不可）。
上履き等は不要です。

選抜試験結果発表

選抜試験結果発表日に、本学より「選抜試験判定結果通知書」を郵送します。〔簡易書留・速達〕

- ・通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- ・試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・合格者には、**入学手続き書類**を同封します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入および指定の書類を提出してください。

1. 誓約書・債務保証書 本学所定の用紙
2. 学費 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。
3. 住民票もしくはそれに代わるもの 合格者本人のもの（最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通）

* 入学手続きの詳細は、選抜試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当 TEL.03-3946-9667

総合型選抜試験前日の練習室貸し出しについて

総合型選抜試験前日に本学の練習施設を無料で利用できます。

文京キャンパス事務局にて受験票を提示し、練習室の鍵を受け取ってください。

使用時間は1時間（空いていれば更新が可能です）。

会場：文京キャンパス

日時：総合型選抜試験前日 12:00～18:00

学費等納入金

下記の金額は、2025年度入学生の学費等納入金です。

2026年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(2025年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
入学金	200,000円	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,000,000円	1,000,000円	1年次は、入学手続き時と9月の2回に分納可。 2年次は、4月と9月の2回に分納可。
施設拡充費	300,000円	300,000円	1年次は入学手続き時、2年次は4月納入。
合計	1,500,000円	1,300,000円	

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
外部実習費	50,000円	50,000円	シンガーソングライター・アーティスト専攻生のみ納入。 (1年次は入学手続き時、2年次は4月納入)
卒業関連諸費積立金	106,000円	106,000円	卒業に関する諸費のための積立金です。 1・2年次ともに、4月と9月の2回に分納可。
学生教育研究 災害傷害保険	1,750円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2ヵ年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	680円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2ヵ年分を納入。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
ウィーン研修関連費用	—	800,000円	2年次に行う選択科目です(任意参加)。 [注1]
P.M.E. I P.M.E. II	40,000円	40,000円	P.M.E. I : 1年次の選択科目です。 P.M.E. II : 2年次の選択科目です。 [注2]

[注1]ウィーンアカデミー(ウィーン海外研修)は、2年次に行う選択科目です(任意参加)。この研修に要する費用(授業・レッスン費用、燃油サーチャージなどを除く渡航費用)等は、ウィーン研修関連費用に含まれております。

[注2]P.M.E. I・II (Professional Music Education) : 1人1台、電子オルガン・ステージア(ELS)を使用し、さまざまなジャンルの音楽に触れながら、鍵盤ハーモニカの力や、即興、編曲の力をつけていきます。

◆学生会について

学生会は、学生の自治により学生相互の親睦と学生生活全般の向上を目的として、自由な芸術の創造と発展のために活動している組織です。(年会費：2,000円)

◆後援会について

後援会は、本学の教育方針に則り、学生及び教職員の教育研究活動等を支援し、本学の発展に寄与するとともに、会員相互の連携を深めることを目的としている組織です。(年会費：10,000円)

◆寄付金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口10,000円のご寄付をお願いしています。(口数は任意でございますが、多くのご支援をお願いいたします)

なお、入学前のご寄付の募集は行っておりません。詳細は、入学後送付の趣意書および“21世紀学園整備資金『寄付金』”についてのお願い”をご一読ください。

高等教育の修学支援新制度・奨学金

(2025年度現行)

高等教育の修学支援新制度【本学はこの支援制度の対象機関に指定されております。】

この制度は、文部科学省と日本学生支援機構(JASSO)が連携して実施する、給付型奨学金と授業料等の減免が一体化した修学支援制度です。住民税非課税世帯および、それに準ずる世帯が文部科学省が指定した対象機関(大学等)に進学する際に授業料等が減免される制度です。

	年収の 目安*1	授業料等減免		給付型奨学金(学資支給金)	
		入学金減免 (1回限り支給)	授業料減免 (年額)	自宅通学 (年額)	自宅外通学 (年額)
住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉	～270万円	約25万円	約62万円	約46万円	約91万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅱ区分〉	～300万円	2/3	2/3	2/3	2/3
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅲ区分〉	～380万円	1/3	1/3	1/3	1/3

*1 両親、本人(18歳)、中学生(15歳)の4人家族の場合の目安

※本人の年齢や家族構成によって、目安年収は異なります。

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支給額となります。

※詳細は日本学生支援機構webサイトをご覧ください。

出典：「高等教育の修学支援制度特設ページ」

(文部科学省：https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm)

奨学金制度

【2年次生対象】

東邦音楽短期大学奨学金(公募)

給付額…280,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

1. 給与所得世帯年収841万円以下。給与所得世帯以外年収380万円以下。
2. 前年度GPA概ね3.0以上。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※留学生、特別社会人入学者、長期履修生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

東邦令和特別奨学金(指名)

給付額…240,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

就学支援制度

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～2年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除／施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については 事務本部 入学者選抜担当 までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携しています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325 (学費サポートデスク)

その他学外支援制度

福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額75,000円／給付期間…2年間

日本学生支援機構奨学金(全学年対象)

貸与期間：最長2年間

- ・第一種(無利子貸与) …自宅通学者：月額20,000円、30,000円、40,000円、53,000円から選択して貸与
自宅外通学者：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円から選択して貸与
- ・第二種(有利子貸与) …月額20,000円から120,000円までの間で、1万円単位で額を選択
- ・緊急採用・応急採用…家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

地方自治体の奨学金 など

☑これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

2026年度は、内容が変更となる場合もあります。

詳細およびご不明な点等については、申請前に必ず事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

入学選抜科目

試験科目	内容
小論文	600字～800字／50分
音楽力総合診断	レッスン形式／60分程度(専攻実技[音楽的基礎知識・ソルフェージュを含む])※1・2 [専攻別 音楽力総合診断]参照
個人面談	30分程度

※1 東邦音楽短期大学が実施する「基礎力診断」(実技)にてB以上の判定を受け、結果通知書の写しを願書とともに提出した場合、音楽力総合診断の専攻実技、ソルフェージュの診断が免除となります。

対象となる専攻及びコースは、声楽専攻、器楽専攻(ピアノコース、ピアノ指導者コース、管弦打楽器コース)です。

※2 東邦音楽短期大学が実施する「基礎力診断」(楽典)にてB以上の判定を受け、結果通知書の写しを願書とともに提出した場合、音楽力総合診断の音楽的基礎知識の診断が免除となります。

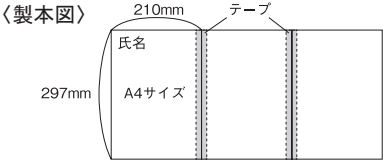
小論文は、学力の3要素より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する出題内容です。

[専攻別 音楽力総合診断]

声楽専攻

自由曲

注記：楽譜持参
自由曲の楽譜は、必ず出願時に1部提出。
伴奏楽譜は 氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズに製本(右記“製本図”参照)。



器楽専攻 ピアノコース

自由曲

(一般選抜試験の専攻実技曲目と同程度が望ましい) 注記：楽譜持参

器楽専攻 ピアノ指導者 コース

自由曲

注記：楽譜持参

器楽専攻 管弦打楽器 コース

自由曲

※専攻実技楽器は右記内より1つ選択

注記：楽譜持参
・ヴィオラを志望する場合、ヴァイオリンにて受験も可。
その場合、入学願書の楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの曲を演奏。
・コントラバス借用の場合、入学願書の借用楽器欄に記入。
・ハープ、マリンバは、本学にて用意。・小太鼓は原則持参。

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、
ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、
ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、
コントラバス、ハープ、打楽器(小太鼓またはマリンバ)

器楽専攻 電子オルガン コース

自由曲

(一般選抜試験の専攻実技曲目と同程度が望ましい)

注記：楽譜持参
演奏機種：YAMAHA Electone [STAGEA ELS-02C]

シンガーソングライター・アーティスト 専攻

自作品もしくは自由曲

●自作品 選択者

自作品楽譜と自作品音源を出願時に提出。
独奏・独唱選択者で伴奏を必要とする場合は、伴奏楽譜(2部)と伴奏音源を提出すること。
楽譜未提出の場合、楽譜が提出できない理由をまとめた「理由書(書式・字数自由、A4用紙1枚程度にまとめる)」も出願時に提出すること。
なお、ピアノ・他楽器での弾き歌いも可。
使用楽器は右記 : : : : : 内より1つを選択。

●自由曲 選択者

自由曲選択者は楽譜・音源を提出する必要はない。
独奏・独唱選択者で伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を必ず提出すること。
独唱選択者で無伴奏の作品を選択した場合を除き、アカペラは不可。
なお、ピアノ・他楽器での弾き歌いも可。
使用楽器は右記 : : : : : 内より1つを選択。

<提出音源・楽譜について>

楽譜・音源・理由書には必ず受験者氏名、作品名または曲名を明記すること。
楽譜は、各ページともA4サイズに製本(上記声楽専攻の“製本図”参照)。
音源は、CD-Rにて提出。録音後にファイナライズを行うこと。
提出楽譜および提出音源は返却しない。

※左記に該当しない手法・使用楽器での受験を希望している者は、事前に事務本部・入学者選抜担当まで問い合わせること。

ピアノ、アコーディオン、電子オルガン、ギター、ウクレレ、
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、
フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、
ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、
打楽器(小太鼓またはマリンバ)

音楽教養専攻 実技教養 コース

自由曲 ※実技、右記 : : : : : 内より1つ選択

注記：・楽譜持参
・声楽を選択の場合、必ず出願時に自由曲の楽譜を1部提出。
ピアノ伴奏楽譜は 氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズに製本(上記、声楽専攻の“製本図”参照)。
・コントラバス、打楽器を借用の場合、入学願書の借用楽器欄に記入。

声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、
ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、
打楽器(小太鼓またはマリンバ)

出願書類一覧表

●…提出
○…該当者のみ提出

▼専攻(コース)		入学願書 (様式1A・1B)	学修計画書(様式2)	活動報告書(様式3)	受験票(様式4)	調査書	選抜検定料振込控え	基礎力診断結果通知書写し	伴奏楽譜1部	自作品楽譜	自作品音源	受験票返信用封筒
声楽		●	●	●	●	●	●	○	●	—	—	●
器楽	ピアノ	●	●	●	●	●	●	○	—	—	—	●
	ピアノ指導者	●	●	●	●	●	●	○	—	—	—	●
	管弦打楽器	●	●	●	●	●	●	○	—	—	—	●
	電子オルガン	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	●
シンガーソングライター・アーティスト		●	●	●	●	●	●	—	○	○	○	●
音楽教養	実技教養	●	●	●	●	●	●	—	○	—	—	●

❗改姓等により証明書(調査書等)の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

受験 番号	※
----------	---

[illegible]

該 当	院・大・短・高・二高・中 在学在校中・2026年度受験	氏 名	
-----	-----------------------------	-----	--

希望試験日				
第1希望日	第 回 試 験 日： 月 日 ()			
第2希望日	第 回 試 験 日： 月 日 ()			

[illegible]

東邦音楽短期大学

氏名

受験 番号	※
----------	---

※印欄は記入不要

●音楽力総合診断

声楽	自由曲	調名		作曲者
ピアノ	自由曲	調名	作品番号	楽章
ピアノ指導者	自由曲	調名	作品番号	楽章
管弦打楽器	楽器名	借用楽器		コントラバス ・ ハープ ・ マリンバ ・ 無
	自由曲			作曲者
電子オルガン	自由曲			作曲者
ソングライター もしくは アーティスト	自作品 もしくは 自由曲	曲名：		作曲者
		独 奏	楽器名：	
		独 唱	伴奏音源 [CD-R]	
		弾き歌い	楽器名：	
実技教養	実技名			
	自由曲			作曲者
		借用楽器	コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無	

●志望理由

1. 進学先として本学を志望した理由

2. 自己アピール(必ずしも音楽に限らなくてもよい)

選抜検定料振込控貼付箇所
振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

※器楽専攻 管弦打楽器コースは楽器名を()に記入してください。

I. 将来の目標と、その目標を持った理由について述べてください。

Ⅱ. 目標のために、今まで取り組んできたことについて述べてください。

Ⅲ. 目標達成のために、本学で学びたいことについて述べてください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

※この「学修計画書」は、面談時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

2026年度 入学者選抜「活動報告書」

東邦音楽短期大学 音楽科

フリガナ		受験番号	※記入不要
氏 名			
志望専攻 (楽器名)	専攻 ()		

※管弦打楽器コースは楽器名を()に記入してください。

(1) 学業に関する活動	
① 学内での活動内容	活動期間 ()
※「総合的な探求の時間」部活動、生徒会活動等において取り組んだ課題研究	
② 学外での活動内容 (該当する場合のみ記述してください)	活動期間 ()
※ボランティア活動、各種大会・コンクール、留学・海外経験	
(2) 課題研究等に関する活動 (該当する場合のみ記述してください) 活動期間 ()	
① (課題テーマを選んだ理由)	
② (概要・成果)	

(3) 資格・検定等に関する活動（該当する場合のみ記述してください）		
資格・検定・試験等の名称	級・スコア等	取得等の年月

※この「活動報告書」は、面談時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

受験票（様式4）記入例

様式4

（様式4）

3ヵ月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏にエントリー者氏名・
志望専攻（コース）名を明記し、
全面のりづけのこと。

専攻を○で囲む。
管弦打楽器コースは楽器名も記入。
音楽教養専攻は実技名も記入。



写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm

東邦音楽短期大学
音楽科

2026年度
総合型選抜
受験票

受験 番号	※
フリガナ	トウホウ アヤコ
氏名	東 邦 文 子
専攻 (コース)	声乐専攻 器楽専攻ピアノコース 器楽専攻ピアノ指導者コース 器楽専攻管弦打楽器コース (楽器名:) 器楽専攻電子オルガンコース シンガーソングライター・アーティスト専攻 音楽教養専攻実技教養コース (実技名:)
試験日	※

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

修正液・修正テープは使用不可
鉛筆、消せるペンでの記入不可

キ リ ト リ

キ リ ト リ

（様式4）

写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm



東邦音楽短期大学
音楽科

2026年度
総合型選抜
受験票

受験 番号	※
フリガナ	
氏名	
専攻 (コース)	声乐専攻 器楽専攻ピアノコース 器楽専攻ピアノ指導者コース 器楽専攻管弦打楽器コース (楽器名:) 器楽専攻電子オルガンコース シンガーソングライター・アーティスト専攻 音楽教養専攻実技教養コース (実技名:)
試験日	※

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

試験当日の注意事項

◆注意事項

交通

- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。車、自転車、オートバイでの来校はできません。
- ・交通機関の乱れや天候等により集合時間に遅れる場合は、事務本部 入学者選抜担当までご連絡ください。

受験票

- ・受験票は常に携帯し、小論文試験では机上に、音楽力総合診断および面談では監督者または係の者に提示してください。
- ・受験票を紛失あるいは忘れた際は、事務本部 入学者選抜担当にて再交付を受けてください。

試験

- ・筆記試験では、鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いものを使用(持参)し、定規・下敷き等の筆答記述に疑いを持たれやすい物は持ち込まないでください。貸与は不可です。
- ・携帯電話やスマートフォンおよびタブレット端末等の通信機器は、試験会場に入る前に必ず電源を切ってください。

その他

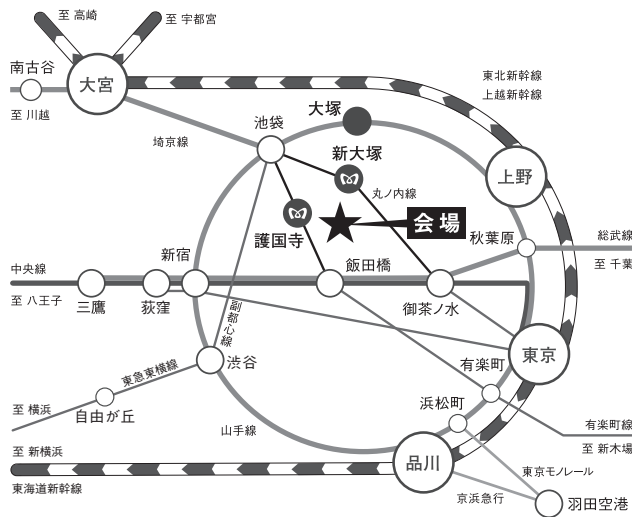
- ・試験当日の練習室の貸し出しは行っておりません。
(実技試験直前の発声および楽器の音出しは可。ピアノの練習は不可)
- ・体調が悪くなった場合は、監督者または係の者に申し出てください。
- ・昼食が必要な場合は、ご持参ください。
- ・保護者の方は、学内控室にてお待ちいただけます。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL. 03-3946-9667

試験会場

[文京キャンパス] 東京都文京区大塚4丁目46-9 TEL.03-3946-9667

路線図

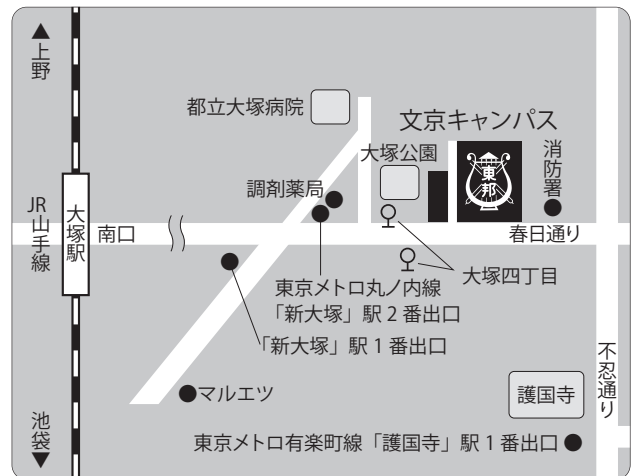


主要駅からのアクセス

東京駅→大塚駅
JR山手線：約25分
東京駅→新大塚駅
東京メトロ丸ノ内線：約15分
東京駅→護国寺駅
JR山手線・東京メトロ有楽町線：約25分
上野駅→大塚駅
JR山手線：約15分
上野駅→新大塚駅
JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約30分
上野駅→護国寺駅
JR山手線・東京メトロ有楽町線：約30分

羽田空港駅→大塚駅
京浜急行・JR山手線：約60分
東京モノレール・JR山手線：約60分
羽田空港駅→新大塚駅
京浜急行・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
東京モノレール・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
羽田空港駅→護国寺駅
京浜急行・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約60分
東京モノレール・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約55分

地図



最寄駅からのアクセス

- 東京メトロ丸ノ内線
「新大塚」駅下車、2番出口より徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅下車、1番出口より徒歩8分
- JR山手線
「大塚」駅下車、徒歩約10分
または都バス「大塚駅前」より都02「錦糸町駅前」行き乗車
「大塚四丁目」下車、徒歩1分

※所要時間はおおよその時間です。徒歩等、個人差もありますので、時間に余裕をもってご来校ください。

宿泊案内

宿泊を希望する方に、下記より宿泊施設をご紹介します。
本学では斡旋を行っておりませんので、希望者は各自でお申し込みください。
下記よりお申し込みの方は、「東邦音楽短期大学受験生」であることをお伝えください。

株式会社 日本旅行 東京教育旅行支店 担当：坂上 さかうえ
(観光庁長官登録旅行業第2号)
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル9階
営業時間：月～金 9：30～17：45 土日祝日休業
TEL. 03-6848-9950

注：宿泊先での事故等の責任は、本学園では負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

学校法人 三室戸学園
東邦音楽短期大学 事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667

文京キャンパス／〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
URL <https://www.toho-music.ac.jp> E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp